

オルトラマリン。エロイオトクル。コバルト。グリーンリオン。セピア。クリムソン。レーキ又はカーマイン。ライトレット。以上

## 第二部

一、會場 福井縣敦賀町敦賀高等小學校

一、會期 八月二十一日より一週間

一、申込所 福井師範學校内野村厚生方

一、申込期日 八月十日限り

一、主催者 福井縣師範學校内H B會、

福井中學校内秋聲會

一、宿泊所 指定せし分は敦賀町若源に

して一日三十錢以上四十錢以内(但

充分の賄は出來ぬこと、御承知あ

りたし)

其他の事項は第一部と同じ

兩部を通じて婦人入會差支なく、また會

員は必ず洋服又は袴を着用すべし

## 問に答ふ

■一 鉛筆畫の出來上りし一部分を消し

て畫きかへるは悪しきことにや

■二 カルトンの販賣處及價格三 洋畫紙の缺點

四 東京にて研究所に入り研究するに下

宿料其他一切一ケ年何程を要するや(S

M生)◎一 一部分の修正をしたといふ

ことが明らかに分らぬ位ひ手際よくやれ

るなら差支はない◎二 東京の文房堂及竹

見屋にあり、一個六十五錢なり、東京洋

畫材料供給會に依頼せば多少の割引ある

べし、但カルトンは荷造に費用を要し、

又形大なるため小包郵便で送ることが出

來ぬから、それ等の費用を思へば地方で

畫板を作らせた方が利益であらう、◎三

何の事か分らぬ、若し洋畫紙に水彩を畫

く時の缺陥を知りたいといふのなら、色

の純白でない事、繪具の舒びの悪しきこ

と、洗ふことが出來ぬ等、重なるもの◎四

所費及消耗品其他にて研究費用は二圓

五十錢、自分の小遣二圓、下宿料普通十

圓程ゆへ、儉約して一ケ月拾五圓を要す

べし、自炊すれば幾分か安くならう◎文

部省展覽會へ遠地から出品する手續を知

りたし(玄海洋生)◎毎年九月頃になる

と出品規則が出るから、それに準じて文

部省へ願書の雛形を請求し、其願書を開

會前に出し、規定の日迄に現品を送れば

よいが、地方に在ては閉會後又は不合格

の際引取に困るから東京で代人を作つて

置く方が便利である◎夏期休暇中東京で

洋畫を研究したいが何か方法ありや(栃

木ノボル)◎赤坂溜池研究所にては夏中

有志の研究會あれど教師なし故初學者は

出席しても益なからん個人としては夏は

教ゆる人なし◎『みづゑ』四月號が十三

日に、五月號が十八日に當地書店に着せ

し由、實際そんなに發行が遅れるのによ

(自然子)◎特に前月に斷つて置た場合の

ほか、發行日より遅れた事なし、四月は

前月にも云ふて置たのと、石版印刷の都

合上八日に製本が出來、五月號は四月二

十九日頃に發行したから、遠方の讀者で

も五月三四日には手に入つた筈なり、六

月號は五月三十日に出來た◎雨を線をも

つて現はすのにホワイトを用ひては如何

(金葉禎三)◎手段は構はぬ、雨の感じ

が出ればよい、併し其手段が悪しきため

繪が下品になつたりしてはいけぬ、細い

雨を一本々々線で現はすよりも、雨の形

を畫かず、物の光りとか濡色で雨の感じを出した方がよい、夕立のやうな場合には、時に其畫を直線で調子をとつて畫くこともある、また濡れてゐる處を、小刀で削つて紙の地を出してもよい。■クラシツクの意義、並びに何々派といふ種類を外國語にて知りたし(自然子)◎美術講話に『クラシツク』派の畫の組立は非常にくねつたもので、たとへていへば立つて居る人物があれば其傍には座つてゐるものが無くてはいかぬとか、直線があればそれを切る曲線がなければならぬといふやうに、畫が成立つてゐる』と書いてあるその通りで、建築で云へば堂宮のやうなもので行義がよい、規則立つた形式である。次に、傳奇派はロマンチスト、寫實派はリアリスト、自然派はナチラリスト、印象派はインプレッショニスト、外光派はフラネリスト、象徴派はシンボリストなど■油繪カンヴァスの番號の大きさを知りたし(横濱峯嶺)◎種類多くして一々擧げがたし、普通用ひるものでは、八號定尺一尺五寸に對し、人物は一尺二

寸五分、風景は一尺二寸、海景は九寸。十二號は定尺二尺に對し、人物一尺六寸五分、風景一尺五寸、海景一尺三寸五分。二十號は定尺二尺四寸に對し、人物二尺、風景一尺七寸五分、海景一尺六寸五分。五十號は定尺三尺八寸五分に對し、人物三尺、風景二尺六寸五分、海景二尺四寸。詳しくは彩料店、又は額縁屋に問合はされよ■近頃の油繪に少しも艶なきは何の油を用ひるのにや(峯嶺)◎艶のあるのは艶油といふのを、畫が出来てよく乾いてから後に塗抹するため、それば色彩の保存上古來より用ひ來りし形式なり、近來は艶油を用ひしたため色彩に變化を來す事もあり、またテラ／＼光るを嫌ひて、全く此種の油を用ひぬもの多くなれり、また描寫の際揮發性の油を用ふる時は艶が出ぬが、繪具の種類によりては全く光澤を取去ることは出來ぬ■日本水彩畫會々友となるに、何ヶ月分の誌代拂込を要するにや(未會友)◎一月分にも差支なし、たゞ中止した時も届出なく、半年を經過せし場合には退會と見做

す■一 水彩畫で人物の髪の毛は油繪のやうにフワリと見えぬ、近景の草も同様、いかなる故か■二 風景寫生の時近景はどの邊迄入れてよいか■三 葉の面に小毛あるもの虎耳草の如きは一々點々と筆にて畫いては悪いといふがいかによいか■四 水彩畫で草や籠のやうな複雑な場處を畫くに、日向の色は一筆で略し暗き處を複雑にすればよいか(木下)◎一 水彩畫でかいても、毛でも草でも其物らしく見える筈で、油繪と區別は無いが難易はある、そのやうな場合は、水彩畫では困難が伴ふ■二 視角といふて、顔や目を動かさずに見られる範圍は六十度以内としてある、通例自分の足元から二三間の先を畫の底線としたならよからう■三 植物の標本なら色を一々明らかに畫く事もあらうが、普通は極大タイに見て其感じが出ればよい■四 場合によつて一様ならず、多く畫き多く經驗して自から描法を發明したまへ。